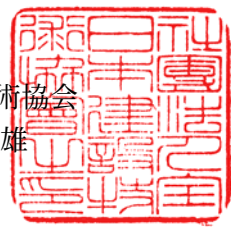


全建発第17～257号
平成17年11月16日

(機関管理者) 殿

社団法人 全日本建設技術協会
会 長 鈴木 道雄



第509回建設技術講習会(施工の管理・検査と工事の安全)開催について

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本会は国土交通省、農林水産省、地方公共団体、公団・公社等に勤務する建設関係職員8万5千名をもって構成され、公共事業の担い手である建設技術者の「技術水準の向上」等を図り、建設事業の合理化とその進歩発展をめざす公益法人であります。

さて、今日、私たちを取り巻く社会環境が大きく変貌する中で、公共事業の効果や効率性、事業の進め方、整備水準や質的向上、技術開発、社会資本ストックの活用、品質確保と発注者責任など、多くの重要な課題をかかえております。これらに対処するためには、職員の一層の技術力や企画・立案、説明力、交渉力など多様な資質の向上が求められております。

このたびの第509回建設技術講習会では、公共工事における発注者として、施工管理及び工事検査の技術（チェックポイント）等について習得し、また、公共工事入札・契約適正化法及び品質確保法に基づく施行状況等の確認、監督・検査の実務等、適正な施工体制の確保等に関する情報、建設事故災害の防止のための計画・設計・施工・工事管理（検査を含む）等における安全確保に係わる情報を得ることを目的としております。本講習は、公共事業の効率的かつ円滑な執行に寄与するとともに、職員の技術力等の向上に資するものと考えております。

以上の趣旨を御理解のうえ、本講習会を研修の場として活用され、貴職職員が多数参加されますよう、特段の御配慮をお願い申し上げます。

敬具

全建発第16～310号
平成17年 1月 4日

(各地方協会長) 殿

社団法人 全日本建設技術協会
研修委員長 北 橋 建 治
(国土交通省大臣官房技術調査課長)



平成17年度の講習会参加について（お願い）

本会の建設技術講習会については、お蔭をもちまして毎回多数の参加をいただき、厚く御礼を申し上げます。

さて、今日、私たちを取り巻く社会環境が大きく変貌する中で、公共事業の効果や効率性、事業の進め方、整備水準や質的向上、技術開発、社会資本ストックの活用、品質確保と発注者責任など、多くの重要な課題をかかえております。

これらに対処するためには、職員の一層の技術力や企画・立案、説明力、交渉力など多様な資質の向上が求められ、職員研修の果たすべき役割は従来にも増して重要になっていると考えております。

本会では、このような認識にたち、平成17年度の建設技術講習会及び海外研修計画について、別紙のとおり決定し、実施することとなりました。

本建設技術講習会では、公共事業に携わる方々にとって、業務に直接役立つ講習内容としており、講師には建設行政や建設技術等の各分野において第一線で活躍の方々を迎えています。

以上の趣旨を御理解のうえ、職員研修の場として活用されますよう特段の御配慮をお願い申し上げます。

また、本会講習会に参加できない職員の方々に対して、例えば、参加の職員から講習内容を伝達するような場を設けるなど、多くの職員の技術力等向上のための取り組みについて御配慮いただければ幸いです。

なお、本会講習会の参加にご理解をいただくため、貴機関管理者あて会長名の文書を同封しましたので、貴職からご説明をいただきますよう宜しくお願い申し上げます。

地方協会長 殿

社団法人 全日本建設技術協会
会 長 鈴木 道 雄



第509回建設技術講習会（施工の管理・検査と工事の安全）開催について

本協会事業について、平素よりご協力にあずかり厚くお礼申し上げます。

本協会では、平成18年1月18日（水）～1月20日（金）、奈良県（奈良市）において標記講習会を開催いたします。

この講習会では、公共工事における発注者として、施工管理及び工事検査の技術（チェックポイント）等について習得する。また、公共工事入札・契約適正化法及び品質確保法に基づく施行状況等の確認、監督・検査の実務等、適正な施工体制の確保等に関する情報、建設事故災害の防止のための計画・設計・施工・工事管理（検査を含む）等における安全確保に係わる情報を得ることを目的としています。

なお、本講習会は、奈良県、奈良市の共催（予定）、国土交通省の後援のもと実施することとしています。

①会場及び日程：別紙日程表のとおり

②聴 講 料：正会員・特別会員・賛助会員…… 8,600 円〔うち昼食代1,600 円（2 日分）〕
正会員（地元）…………… 3,000 円〔 “ ” 〕
非会員…………… 13,600 円〔 “ ” 〕
※正会員（地元）とは、開催県内に勤務機関（出先事務所を含む）がある正会員
※聴講のみ参加も可能です

③現 場 研 修 料：…………… 6,900 円〔うち昼食代1,200 円〕
（現場研修のみの参加はできません）

④申 込 方 法：申込書に必要事項を記入し、申込金〔銀行振込の（写）〕を添えて、期限までに下記全建事務局までお申し込み下さい。
当日の講習会場でのお支払い並びに追加申し込みは受け付けできません。

⑤申込書送付先：〒107-0052 東京都港区赤坂3-21-13 ランディック藤井ビル7F
（社）全日本建設技術協会 事業課 TEL 03(3585)4546 FAX 03(3586)6640

⑥振込銀行口座：東京三菱銀行赤坂見附支店 普通預金口座 No.0311142
口座名義：社団法人 全日本建設技術協会
お振込の際必ず、振込名義の初めに、開催回数の「509」をつけ加えて下さい。

⑦申込締切日：**平成17年12月22日（木）必着**（お申込みが締切日以降に到着したものは受理できない場合があります。）

※取り消し・返金について

申込の取り消しについては、下記のように処理いたします。なお、返金は講習会終了後に、所属協会指定口座へ振り込みます。

【返金方法】

①	平成18年1月10日（火）までの取り消し	聴講料、現場研修料の全額を返金
②	平成18年1月13日（金）までの取り消し	聴講料、現場研修料の半額を返金
	上記②を過ぎてからの取り消し	返金できません

※ テキスト及び聴講料・現場研修料の領収書は当日受付にて、受講証は講義終了後にお渡しします。

※ 事故防止のため自家用車での参加はご遠慮願います。特に、現場研修時は一切お断りします。

この講習会は、（社）全国土木施工管理技士会連合会で実施の「継続学習制度（CPDS）」に認定された講習会です。（CPDS登録希望者及び受講認定を必要とする方には、会場で学習履歴登録手続きについてご案内します。）

講習会情報については、全建ホームページもご覧下さい <http://www.zenken.com/>

主催：(社)全日本建設技術協会、奈良県(予定)、奈良市(予定) 後援：国土交通省

第509回建設技術講習会（施工の管理・検査と工事の安全）日程

—公共工事における発注者として、施工管理及び工事検査の技術（チェックポイント）等について習得する。また、公共工事入札・契約適正化法及び品質確保法に基づく施行状況等の確認、監督・検査の実務等、適正な施工体制の確保等に関する情報、建設事故災害の防止のための計画・設計・施工・工事管理（検査を含む）等における安全確保に係わる情報を得る—

会場……奈良県文化会館 国際ホール
〒630-8213 奈良市登大路町 6-2 TEL 0742-23-8921

1日目 平成18年1月18日(水)			敬称略
10:00 }	あいさつ	奈良県知事	柿 本 善 也
10:20	"	奈良市長	藤 原 昭
10:20 }	公共工事と会計検査	元会計検査院事務総長官房 技術参事官	安 藝 忠 夫
12:00			
13:00 }	公共工事の執行に係わる最近の動向	国土交通省大臣官房技術調査課	小 池 剛
14:15	～公共工事入札・契約適正化法及び品質確保法の適切な施行について～	建設コスト管理企画室長	
14:25 }	【特別講演】 修験道について	金峯山修験本宗 宗務総長	田 中 利 典
15:25			
15:35 }	【地域における技術苦労話】	奈良県五條土木事務所工務第三課	平 岡 伸 之
16:05	五條市大塔町字井の道路災害復旧事業	主幹	
16:05 }	【地域事業の紹介】	奈良生駒高速鉄道株式会社 常務取締役	澤 田 守 生
16:25	京阪奈新線整備事業	(けいはんな線 ～3月開業予定～)	
16:45	J R奈良駅付近連続立体交差事業	奈良県J R奈良駅連続立体・街路事務所 建設課 主幹	木 村 道 仁
2日目 1月19日(木)			敬称略
9:50 }	港湾工事の施工管理と工事の安全	国土交通省港湾局建設課 専門官	野 澤 良 一
10:30			
10:40 }	公共土木工事検査の技術と実際	国土交通省近畿地方整備局企画部 工事監視官	藤 本 幸 夫
12:00			
13:00 }	官庁営繕工事における品質管理	国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課 企画専門官	吉 野 裕 宏
14:00			
14:10 }	ヒューマンエラーの原因と対策	常磐大学人間科学部 専任講師 心理学博士	しん 申 ほん 紅 そん 仙
15:10			
15:20 }	建設工事の安全対策	国土交通省大臣官房技術調査課 課長補佐	田 中 貢
16:20			
16:20 }	閉会のあいさつ	奈良県建設技術協会長 (奈良県土木部次長)	仲 谷 邦 博
	地域の独自調査		
【現場研修】 3日目 1月20日(金)			

J R奈良駅西口前 (8:30) 出発

- J R奈良駅付近連続立体交差事業(下車説明) → 京奈和自動車道(国道24号)整備事業(下車説明)
- 昼食(奈良市内) → 京阪奈新線整備事業(奈良生駒高速鉄道)(下車説明)
- J R奈良駅西口(16:00)着後解散、近鉄奈良駅(16:00)着後解散

※ 上記行程は班分けにより視察順序が変わる場合があります。また道路混雑のため解散時刻が超過することがありますので予めご了承ください。
※ 講習会日程・現場研修は都合により、講師・講義内容・現場研修コースなどに変更が生じる場合があります。

CPDS学習プログラム認定講習会

第509回建設技術講習会 現場研修事業の概要

1 JR奈良駅付近連続立体交差事業

.....

東西線 佐保川南踏切道付近～大安寺踏切道付近
桜井線 奈良駅～西木辻町付近

JR奈良駅付近の関西線と桜井線は、奈良市の旧市街地の西側から南側を横切っているため、奈良市都心部の発展を著しく妨げています。

また、これらの鉄道と交差している道路は、踏切や古い跨線橋のために交通渋滞が激しく、第2阪奈有料道路や計画されている京奈和自動車道に対応する交通機能の強化が必要となっています。

そのため、本立体化事業により、6箇所の踏切と古い跨線橋が撤去され、人や車の流れが円滑化が図られ、また、街路事業や土地区画整理事業と連携することによって、活力あるまちにふさわしい道路網が効果的に整備されます。



2 京奈和自動車道事業〔大和区間〕(国道24号)

.....

天理市二階堂北菅田町地内～橿原市小槻町地内

京奈和自動車道事業における大和・御所道路は、西名阪自動車道の(仮称)西名阪ジャンクションを起点として、奈良県の中核都市である大和郡山市、橿原市を経て五條市に至る6市3町を連結し、五條道路に接続する延長27.2km〔大和区間・御所区間〕の高規格幹線道路です(一部区間は一般部を併設)。

その内、大和区間は、橿原バイパスの道路空間を活用して導入する計画で橿原バイパスを一般部として一体的に整備するため、用地買収及び高架橋下部工事等を施工しています。



3 京阪奈新線事業

.....

生駒～学研奈良登美ヶ丘(8.7Km)

関西屈指のニュータウンとして発展し続ける奈良市西部・生駒市北部は、今後ますます住民の増加が見込まれ、基幹交通網の整備が望まれています。

京阪奈新線の開通は、今までバスを利用し、近鉄奈良線の各駅に出て大阪方面に向かっていた人々の流れを、京阪奈新線に分散し、近鉄奈良線の混雑を緩和するとともに、学園前駅周辺に見られる道路の渋滞緩和も期待されています。

開通後は、近畿日本鉄道株式会社が運営し、地下鉄中央線、近鉄東大阪線と相互直通運転されます。奈良市西部・生駒市北部から近鉄東大阪線利用なら乗り換えなしで森ノ宮・本町・コスモスクエアへ一直線、難波方面へは生駒駅から近鉄奈良線で。京阪奈新線の開通により、関西文化学術研究都市と周辺ニュータウンから大阪都心部へのアクセスが大幅に改善されます。



第 509 回建設技術講習会の宿泊斡旋のご案内

宿泊料金：宿泊希望者には奈良市内のホテルを下記のとおり斡旋いたします。
 宿泊予約申込：別紙申込書に必要事項を記入し、全建事務局宛にお申し込み下さい。
 宿泊予約金：宿泊予約金（1人1泊4,000円）は申込と同時に**下記旅行会社に直接送金下さい。**
 送金先：(株)日本旅行 東京法人営業部 Tel 03(3593)0321 Fax 03(3593)0688
 〒105-0004 東京都港区新橋 2-16-1（ニュー新橋ビル9F）

銀行口座 みずほコーポレート銀行 十五号支店
 (普)№3103576 名義 (株)日本旅行

※お振込の際は、振込者の名義の前に開催回数「509」をつけ加えて下さい。
 問い合わせ先：(株)日本旅行 東京法人営業部 Tel 03(3593)0321「全建担当デスク」迄
 申込後の宿泊予約の取り消しや変更については、上記までご連絡下さい。

※取り消し・返金について

平成 18 年 1 月 10 日(火)までの取り消し	宿泊予約金の全額を返金
平成 18 年 1 月 13 日(金) までの取り消し	宿泊予約金の半額を返金
上記を過ぎてからの取り消し	返金は一切ありません

斡旋する宿舍名、宿泊料

平成 18 年 1 月 17 日（火）・18 日（水）・19 日（木）（1 泊朝食付、サービス料・消費税含む）

記号	宿舎名	電話番号・所在地	部屋タイプ	宿泊人数	全建宿泊代金
A	ホテル日航奈良	奈良市三条本町 8-1 TEL: 0742-35-8831	シングル	100 名	9,000 円
B	奈良ワシントンホテルプラザ	奈良市三条町 31-1 TEL: 0742-27-0410		90 名	8,300 円
	ホテルフジタ奈良	奈良市三条町 47-1 TEL: 0742-23-8111		20 名	8,000 円
	ホテルサンルート奈良	奈良市高畑菩提町 1110 TEL: 0742-22-5151		30 名	8,000 円
C	ホテル葉風泰夢	奈良市芝辻町 2-11-1 TEL: 0742-33-5656		20 名	7,100 円
宿泊斡旋人数合計				260 名	

※宿舍が決定次第、(株)日本旅行より「宿泊案内」が送付されます。

また、朝食不要とすることもできます。詳細は、「宿泊案内」をご覧ください。

会場・宿舍案内図



協会名
(特別・賛助会員名)

印

第509回建設技術講習会（施工の管理・検査と工事の安全）申込書

<個人情報の取扱いについて>

申込書に記載された個人情報については、参加者が円滑に講習会に参加できるよう連絡等に使用させていただくほか、宿泊機関等の手配及びそれらのサービスの受領手続きに必要な範囲内で利用させていただきます。

参 加 者		勤 務 先 (所属課名まで記入のこと)	聴講者別		昼食不要 (×印)	現 場 研 修	宿泊予約金					
(フリガナ) 氏 名 (参加者が女性の場合は番号に○囲みして下さい)	年 齢		正 会 員	非 会 員			予約日にA～Cを 記入して下さい					
							1/17	1/18	1/19			
1												
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
聴講料 正会員・特別会員・賛助会員 名× 8,600円＝ 円 〃 (昼食不要) 名× 7,000円＝ 円 正会員(地元) 名× 3,000円＝ 円 〃 (昼食不要) 名× 1,400円＝ 円 ※正会員(地元)とは、開催県内に勤務機関(出先事務所を含む)がある正会員 非 会 員 名×13,600円＝ 円 〃 (昼食不要) 名×12,000円＝ 円 現場研修料 名× 6,900円＝ 円							↑ 現場研修の 昼食不要は、 出来ません			宿泊予約金 泊×4,000円		
計							計					

↓全建に振込

↓日本旅行に振込

〔お申込み後の変更・取り消し・追加方法について〕

お電話での受付はいたしません。本紙に、変更・取り消し・追加箇所がわかるようにご記入いただき、「再送」と明記の上、FAXにてお送り下さい。なお、この場合、原本の郵送は不要です。全建FAX 03-3586-6640 迄

「聴講時の昼食について」

昼食時間が限られており、また、会場周辺には十分な昼食施設がありませんので、極力、用意の昼食をご利用下さい。

当日、昼食が不要の場合、×印を記入して下さい。会場においては、昼食の申し込みは受け付けておりませんので、予めご了承下さい。

〔現場研修時の昼食について〕

現場研修については行程の都合上、全員の昼食の用意をしますので、不要の申し出はできません。予めご了承下さい。